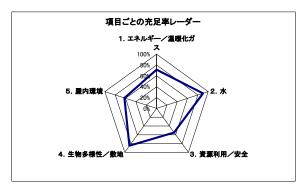
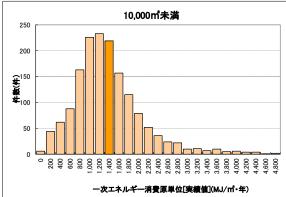
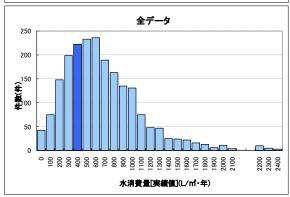
## 

make 4.6 - Approximate											
建物源要	目黒テクノヒ	ž II.			#4.44 = 5#		0.440	2	ST /T O STURK	THE COURSE OF	
			反田四丁目31番	18문	敷地面積 建築面積		3,448 2,656		評価の段階 評価の実施日	運用段階評価 2024年8月21日	
			火地域、準防火地		建衆国領  延床面積		8,172		計画の美施口  作成者	村川 真紀	
	事務所	~94 \ [0] 2	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~		階数	地下1F、地上		m	不動産評価員番号		
	1993年2月	26日			構造	SRC造			確認日	2024年8月28日	
直近の大規模	改修実施年	月 -			平均居住人員		300	人	確認者	林原 大士	
					年間使用時間			時間/年	不動産評価員番号		
評価結果											
								S ランク	****	≧ 7	78
71.3	/100	合計		<b>A</b>	A A A	A		A ランク	***	≥ 6	66
(得点 /	/ 満点)				**	7.3		B+ランク;		_	30
						-		B ランク;	**	≧ 5	50
ポイントは小数			示とする								
1. エネルギー		ヒガス									
	最大加点		_						(*は参考値)	評価値	
適合		必須項			基準への適合、目標記 ベル3以上のため適				カルギ (ロ標体)	1 106	2 -
1.0	加点 1		依拠寺		運用管理体制図、			一次工1	トルギー(目標値)	1,406	MJ/m²∙年
18.0	25	114	使用・排出原単		<b>建加自在作的四、</b>	VIELON E T-1-21	K 17 /	1			
			根拠等	— (H.) 77 III./				] 一次エオ	トルギー(計画値)	1,420.1	MJ/m²·年
				C/S=1,420.1/1,	676=0.848≦0.88				<b>ネルギー(*)</b>		·Wh/m²∙年
								CO <sub>2</sub> 排出	<b>出量(*)</b>	69.5 k	rg-CO₂/m²∙年
3.0	5	1.2 (	使用・排出原単位	位(実績値)				-			
			根拠等	2023年~2024:	年の実績値を用いて	「評価 CO2排出	:量を質出		トルギー(実績値)		√J/m²•⊈
					77kg-CO2/kWh(電気		- C - H		トルギー(*)		(Wh/m²•年
-					_ (3).		50 /pr   -4- +	」CO₂排出	□重(^)	69.5 k	《g-CO₂/m²∙年
3.0	5		省エネルギー(f 自然エネルギー	工作評価)			評価しない				
3.0	5	1.4		導入なし				利用率		- 9	<b>%</b>
25.0	35	合計	似地守	.,,,,,,,,				I when		,	
	50										
2. 水											
評価	最大加点							指標		評価値	
適合		必須項	<b>,</b>	:目標設定、モニ	-タリング、運用管理体	本制	I m + ' '	1 , = =	3/D.E.+:		
10					目標、モニタリング	ノ、連用管埋体制	凶有り	」水使用	量(目標値)	467.0	_/m²•年
4.0	5	2.1 7	水使用量(計算) 根柳等		月、一部統計値を使	用		水体田等	量(計画値)	501.9	/m²·年
	0	2.2	水使用量(仕様)		HP496BIIECK		評価しない		도 (제 (교 (본 /	551.5	Jul : 4
5.0	5		水使用量(実績	直)				_			
			根拠等	2023年~2024	年の実績値を用いて	で評価		水使用	量(実績値)	471.7	_/m²•年
9.0	10	合計									
	/dtsA										
3. 資源利用 評価	/ 安全 最大加点							指標		評価値	
適合		必須項	B	・新耐震其準へ	の適合またはIs値、If	値		7日1示		計皿旭	
221				新耐震基準に通	首合	112		なし			
3.0	5	3.1 7	高耐震·免震等		3.1.1 8	と3.1.2の点数の高	い方で評価	•			
3.0		3.1.1	耐震性	7 + 46 ++ 26 >+ 1 - 4	5 1 5 1 5 T 1 T 1 T 1 T 1 T 1 T 1 T 1 T			1			
		0104			Eめられた耐震性を	有する					
3.0		3.1.2	免震·制震·制振 根拠等	導入なし				1			
2.0	5	3.2 7	再生材利用率 - )		<b>奇抑制</b>			1			
	5		<b>再生材利用率・</b> 再生材利用率	<b>堯棄物処理負</b> 荷		①と②の平均	で評価する				
3.0	5	3.2.1	再生材利用率 驱体材料	<b>発棄物処理負荷</b> 主要構造部にリ	サイクル資材を用い	ていない	で評価する				
	5	3.2.1 ‡ ① ∮ ② ₹	再生材利用率 驱体材料 非構造材料	発棄物処理負荷 主要構造部にリ 非構造材料にリ		ていない		リサイクバ	レ材品目数(非構造材)	0 ;	品目
3.0		3.2.1 ① § 2 § 3.2.2 §	再生材利用率 驱体材料 非構造材料 廃棄物処理負荷	発棄物処理負債 主要構造部にリ 非構造材料にリ が抑制	サイクル資材を用い	ていない	で評価する	リサイクバ	レ材品目数(非構造材)	0 4	品目
3.0	5	3.2.1 ① 5 ② 5 3.2.2 5 3.3 5	再生材利用率 驱体材料 非構造材料 廃棄物処理負荷 <b>駆体材料の耐用</b> 根拠等	発棄物処理負債 主要構造部にリ 非構造材料にリ 抑制 3年数 建築基準法に気	サイクル資材を用いてサイクル資材を用いて	ていない ていない れている	評価しない	リサイクル	レ材品目数(非構造材) +今後の想定耐用年数		品目
3.0 1.0 3.0		3.2.1	再生材利用率 躯体材料 非構造材料 廃棄物処理負荷 <b>躯体材料の耐用</b> 根拠等 <b>主要設備機器の</b> 引	発棄物処理負荷 主要構造部にリ 非構造材料にリ 抑制 は築基準法に気 でする要問隔/1	サイクル資材を用いサイクル資材を用いてサイクル資材を用いている対策が講じら とめる対策が講じら と関の自給率向上/	ていない ていない れている	評価しない	] ] リサイク// ] 経過年数-		- 4	
3.0	5	3.2.1	再生材利用率 躯体材料 非構造材料 廃棄物処理負荷 根拠等 主要設備機器の 主要設備機器の 主要設備機器の 主要設備機器の	発棄物処理負荷 主要構造部にリ 非構造材料にリ 打中数 建築基準法に反 更新必要間隔ノ で で で で の で の の の の の の の の の の の の の	サイクル資材を用い サイクル資材を用い とめる対策が講じら を備の自給率向上/	ていない ていない れている (維持管理/パリフ	評価しない <b>アフリー</b>	] リサイク// ] 経過年数- 3.4	+ 今後の想定耐用年数 .1,3.4.2,3.4.3,3.4.4(		ŧ
3.0 1.0 3.0 3.0 4.0	5	3.2.1	再生材利用率 躯体材料料 棄物料料 整体材料の耐 等では 主要設備機器の も 主要設備機機の が を を を を を を を を を を を を を を を を を を	発棄物処理負荷 主要構造部にリ 非構造材料にリ 打中數 全要 運業基準法に見 更新必要間隔/ 更新必要間隔/ 更変電設備25,	サイクル資材を用いサイクル資材を用いてサイクル資材を用いている対策が講じら とめる対策が講じら と関の自給率向上/	ていない ていない れている (維持管理/パリフ	評価しない <b>アフリー</b>	] リサイク// ] 経過年数- 3.4	+今後の想定耐用年数		
3.0 1.0 3.0	5	3.2.1	再生材利用率 非構業物型 非養 <b>躯体材料</b> の動物 <b>主要</b> <b>要</b> <b>を 動機機機の</b> <b>で</b> <b>を</b> <b>を</b> <b>を</b> <b>を</b> <b>を</b> <b>を</b> <b>を</b> <b>を</b> <b>を</b> <b>を</b>	発棄物処理負荷 主要構造部にリ 非構造材料にリ 打中數 全要 運業基準法に見 更新必要間隔/ 更新必要間隔/ 更変電設備25,	サイクル資材を用い サイクル資材を用い とめる対策が講じら な機の自給率向上/ 発電機30,空調機15,	ていない ていない れている (維持管理/パリフ	評価しない <b>アフリー</b>	] リサイクル ] 経過年数- 3.4 ] 更新年数	+ 今後の想定耐用年数 .1,3.4.2,3.4.3,3.4.4(	- 4 の平均	ŧ
3.0 1.0 3.0 3.0 4.0	5	3.2.1	再生材利用率 取体材料料 排棄物料 側面 計棄物料 側面 主要 酸 備機 機 拠 の 動量 で で 現 機 機 地 等 拠 で の で で 理 と は 持管 で 理	東東物処理負権 主要構造部にリ 非構造材料にリ 抑制 年数 基準法に元 更新必要間隔 受変電設備25。 自給率向上 1,2,3の取組みが	サイクル資材を用い サイクル資材を用い Eめる対策が講じら <b>投機の自給率向上</b> / 発電機30,空調機15, が行われている	ていない ていない れている (維持管理/パリフ	評価しない <b>アフリー</b>	リサイクル   経過年数- 3.4   更新年数   自給率に	+今後の想定耐用年数 .1,3.4.2,3.4.3,3.4.4( 数の平均値 句上の取組数	- 4 の平均 - 23 4 - 3 1	年
3.0 1.0 3.0 4.0 4.0	5	3.2.1	再生材料料料料料料料料料料料料料料料料料料料料料料料料料料料料的加速等等 <b>條体材料</b> 但數等 更數	東東物処理負権 主要構造部にリ 非構造材料にリ 抑制 (主教) 建築基準法に見 更新必要間隔/ 受変電設備25, 自給率向上 1,2,3の取組みが 2~5の取組みが	サイクル資材を用い サイクル資材を用い Eめる対策が講じら <b>投機の自給率向上</b> / 発電機30,空調機15, が行われている	ていない ていない れている (維持管理/パリフ	評価しない <b>アフリー</b>	リサイクル   経過年数- 3.4   更新年数   自給率に	+今後の想定耐用年数 .1,3.4.2,3.4.3,3.4.4( 数の平均値	- 4 の平均 - 23 4 - 3 1	ŧ
3.0 1.0 3.0 3.0 4.0	5	3.2.1	再生体材料 基本 基本 基本 基本 基本 基本 基本 基本 基本 基本	東東物処理負権 主要構造部にリ 非構造材料にリ 抑制 生数 建築基準法に見 更新必要間隔 更変電影側25。 自給率向上 1.2.3の取組みカ	サイクル資材を用い、サイクル資材を用い、サイクル資材を用い、 Eめる対策が講じら <b>役備の自給率向上</b> / 発電機30,空調機15, が行われている	ていない ていない れている (維持管理/パリフ	評価しない <b>アフリー</b>	リサイクル   経過年数- 3.4   更新年数   自給率に	+今後の想定耐用年数 .1,3.4.2,3.4.3,3.4.4( 数の平均値 句上の取組数	- 4 の平均 - 23 4 - 3 1	年
3.0 1.0 3.0 4.0 4.0 3.0 1.0	5	3.2.1	再生体材料 基本 基本 基本 基本 基本 基本 基本 基本 基本 基本	東東物処理負権 主要構造部にリ 非構造材料にリ 抑制 (主教) 建築基準法に見 更新必要間隔/ 受変電設備25, 自給率向上 1,2,3の取組みが 2~5の取組みが	サイクル資材を用い、サイクル資材を用い、サイクル資材を用い、 Eめる対策が講じら <b>役備の自給率向上</b> / 発電機30,空調機15, が行われている	ていない ていない れている (維持管理/パリフ	評価しない <b>アフリー</b>	リサイクル   経過年数- 3.4   更新年数   自給率に	+今後の想定耐用年数 .1,3.4.2,3.4.3,3.4.4( 数の平均値 句上の取組数	- 4 の平均 - 23 4 - 3 1	年
3.0 1.0 3.0 4.0 4.0	5	3.2.1	再生体材料 基本 基本 基本 基本 基本 基本 基本 基本 基本 基本	東東物処理負権 主要構造部にリ 非構造材料にリ 抑制 生数 建築基準法に見 更新必要間隔 更変電影間隔 見鈴変電影偏25 自給率向上 1,2,3の取組みカ	サイクル資材を用い、サイクル資材を用い、サイクル資材を用い、 Eめる対策が講じら <b>役備の自給率向上</b> / 発電機30,空調機15, が行われている	ていない ていない れている (維持管理/パリフ	評価しない <b>アフリー</b>	リサイクル   経過年数- 3.4   更新年数   自給率に	+今後の想定耐用年数 .1,3.4.2,3.4.3,3.4.4( 数の平均値 句上の取組数	- 4 の平均 - 23 4 - 3 1	年
3.0 1.0 3.0 4.0 4.0 3.0 1.0	5 5	3.2.1	再生体材料 基本 基本 基本 基本 基本 基本 基本 基本 基本 基本	東東物処理負権 主要構造部にリ 非構造材料にリ 抑制 生数 建築基準法に見 更新必要間隔 更変電影間隔 見鈴変電影偏25 自給率向上 1,2,3の取組みカ	サイクル資材を用い、サイクル資材を用い、サイクル資材を用い、 Eめる対策が講じら <b>役備の自給率向上</b> / 発電機30,空調機15, が行われている	ていない ていない れている (維持管理/パリフ	評価しない <b>アフリー</b>	リサイクル   経過年数- 3.4   更新年数   自給率に	+今後の想定耐用年数 .1,3.4.2,3.4.3,3.4.4( 数の平均値 句上の取組数	- 4 の平均 - 23 4 - 3 1	年
3.0 1.0 3.0 4.0 4.0 11.0 4.生物多樣	5 5	3.2.1	再生体材料 基本 基本 基本 基本 基本 基本 基本 基本 基本 基本	東東物処理負権 主要構造部にリ 非構造材料にリ 抑制 生数 建築基準法に見 更新必要間隔 更変電影間隔 見鈴変電影偏25 自給率向上 1,2,3の取組みカ	サイクル資材を用い、サイクル資材を用い、サイクル資材を用い、 Eめる対策が講じら <b>役備の自給率向上</b> / 発電機30,空調機15, が行われている	ていない ていない れている (維持管理/パリフ	評価しない <b>アフリー</b>	リサイクル   経過年数- 3.4   更新年数   自給率に	+今後の想定耐用年数 .1,3.4.2,3.4.3,3.4.4( 数の平均値 句上の取組数	- 4 の平均 - 23 4 - 3 1	年
3.0 1.0 3.0 4.0 4.0 11.0 4.生物多樣	5 5 5 20 性/敷地 最大加点	3.2.1	再返株道会 再返株道会 基本 基本 基本 基本 基本 基本 基本 基本 基本 基本	東東物処理負権 主要構造部にリ 非構造材料にリ 年本教 建築基準法に元 更新必要関係に 更更新必要間隔。 更要電設備25; 自1,2,3の取組みか 2~5の取組みか でレベル3を満た	サイクル資材を用い サイクル資材を用い とめる対策が講じら を備の自輸率向上/ 発電機30,空調機15, が行われている く行われている していない ・未判定外来生物・生	ていない ていない れている <b>着持管理/パリフ</b> ポンプ20,水槽25	評価しない	] リサイクリ ] 経過年数- 3.4 ] 更新年表 ] 自給率に ] 維持管理	+今後の想定耐用年数 .1,3.4.2,3.4.3,3.4.4( 数の平均値 句上の取組数	- 4 の平均 23 4 3 1 7 7	年
3.0 1.0 3.0 4.0 4.0 1.0 11.0 4.生物多樣 評価 第個	5 5 5 <b>20</b> <b>性/敷地</b> 最大加点	3.2.1 早月 3.3.3 月 3.4.1 日 3.4.2 日 3.4.3 日 3.4.3 日 3.4.4 月 5.4.4	事生体材料料 東本 東本 東本 東本 東本 東本 東本 東本 東本 東本	東東物処理負権 主要構造部にリ非構造材料にリ 非構造材料にリ 押制 建築基準法に反 運動必要間隔。 受要電設備25. 自給率向上 1,2,3の取組みが 2~5の取組みが 支 レベル3を満た ・特定外来生物 外来生物法を通	サイクル資材を用い サイクル資材を用い とめる対策が講じら <b>股備の自給率向上</b> / 発電機30,空調機15, が行われている で行われている していない	ていない ていない れている <b>着持管理/パリフ</b> ポンプ20,水槽25	評価しない	] リサイクリ	+今後の想定耐用年数 .1,3.4.2,3.4.3,3.4.4( 数の平均値 句上の取組数	- 4 の平均 23 4 3 1 7 7	年
3.0 1.0 3.0 4.0 4.0 1.0 11.0 4.生物多核 异価 適合	5 5 5 <b>10</b> <b>10</b>	3.2.1 早月 3.3.3 月 3.4.1 日 3.4.2 日 3.4.3 日 3.4.3 日 3.4.4 月 5.4.4	事とは 事を 事を 事を 事を 事を 事を 事を 事を 事を 事を	東東物処理負権 主要構造部にリ 事構造材料にリ 事件 関東 要を電配し 1,2,3の取組みが 2~5の取組みが 2~5の取組みが 2、1,3を満た レベル3を満た ・特定外来生物 外よを通り ・特定外来生物 り上	サイクル資材を用い サイクル資材を用い とめる対策が講じら を電機30,空調機15, が行われている していない 未判定外来生物・生 守、自ら導入してい	ていない ていない れている <b>着持管理/パリフ</b> ポンプ20,水槽25	評価しない	リサイク/   経過年数 3.4   更 新 本 下   自 給 本 下   指 に な は し	+ 今後の想定耐用年数 .1,3.4.2,3.4.3,3.4.46 数の平均値 句上の取組数 里に関する取組数	- 4 の平均 23 4 3 1 7 7	年年
3.0 1.0 3.0 4.0 4.0 1.0 11.0 4.生物多樣 評価 適合	5 5 5 <b>10</b> <b>10</b>	3.2.1 草 月 2 2 3 3 3 4 3 3 4 4 3 3 3 4 4 3 4 4 4 4	再返株達数 (電車 根) を (車 を を を を を を を を を を を を を を を を を	東東物処理負権 主要構造部にリ 非構造材料にリ 年本教 建築基準法に元 更新必要関係に 更更新必要間隔。 1,2,3の取組みか 2~5の取組みか 2、7、7、7、7、7、7、7、7、7、7、7、7、7、7、7、7、7、7、7	サイクル資材を用い サイクル資材を用い サイクル資材を用い とのる対策が講じら を電機30,空調機15, が行われている していない ・未判定外来生物・生 ・守、自ら導入している ・行われている	ていない ていない れている <b>着持管理/パリフ</b> ポンプ20,水槽25	評価しない	リサイク/   経過年数 3.4   更 新 本 下   自 給 本 下   指 に な は し	+今後の想定耐用年数 .1,3.4.2,3.4.3,3.4.4( 数の平均値 句上の取組数	- 4 の平均 23 4 3 1 7 7	年
3.0 1.0 3.0 4.0 4.0 1.0 11.0 4.生物多核 异価 適合	5 5 5 <b>½/款地</b> 最大加点 10 10 1s点数を倍)	3.2.1 草 月 2 2 3 3 3 4 3 3 4 4 3 3 3 4 4 3 4 4 4 4	事とは 事とは 事とは 事を 事を 事を 事を 事を 事を 事を 事を 事を 事を	東東物処理負権 主要構造材料にリ 非構造材料にリ 押物 建築基準法に反 運動必要間隔の型 受変電設備25; 自給率向上 1,2,3の取組みが 2~5の取組みが で してバル3を満た ・特定外来生物 が来生物法を通 上 1,5の取組みが プラウンフィー ブラウンフィー	サイクル資材を用い サイクル資材を用い サイクル資材を用い とのる対策が講じら を電機30,空調機15, が行われている していない ・未判定外来生物・生 ・守、自ら導入している ・行われている	ていない ていない れている <b>維持管理/パリフ</b> ボンブ20,水槽26	評価しない	リサイク/   経過年数 3.4   更 新 本 下   自 給 本 下   指 に な は し	+ 今後の想定耐用年数 .1,3.4.2,3.4.3,3.4.46 数の平均値 句上の取組数 里に関する取組数	- 4 の平均 23 4 3 1 7 7	年 年 須目 ポイント
3.0 1.0 3.0 4.0 4.0 3.0 11.0 4.生物多樣 評価 適合 8.0 (4.2対象外の時間 0.0 万分類不要	5 5 5 <b>½/款地</b> 最大加点 10 10 1s点数を倍)	3.2.1 草则 3.3.4 3.3.4.1 3.4.1 3.4.1 3.4.3 4.3 4.3 4.4 4.4 4.1 4.1 4.1 4.1 4.1 4.1 4.1 4.1	車性 大型 (本学年) 本地 (本学年) 本社 (本学年) 本地	東東物処理負権 主要構造部にリ 非構造材料にリ 年本数 建築基準法に元 更更新必要関隔。 更要の主要備25。 1、12、3の取組みか 1、12、3の取組みかが 上 1、5の取組みがで が来生物法を通 上 1、5の取組みがで ブラウンフィーノ 接近性 接近性 接近性 大変に表	サイクル資材を用いてサイクル資材を用いてサイクル資材を用いているのる対策が講じら  を確します。  を確します。  を確します。  をできます。  といるは、  できます。  といるは、  と	ていない ていない れている <b>維持管理/パリフ</b> ボンブ20,水槽26	評価しない	リサイクリ 「要新年数 3.4 更新年季 自給率下 はいない 「ないない。」 「ないないない。」 「ないないない。」 「ないないないない。」 「ないないないない。」 「ないないないないない。」 「ないないないないない。」	+ 今後の想定耐用年数 .1,3.4.2,3.4.3,3.4.46 数の平均値 句上の取組数 里に関する取組数	- 4 の平均 23 4 3 1 7 7	年年
3.0 1.0 3.0 4.0 4.0 1.0 11.0 4.生物多様 評価 適合 8.0 (4.2対象外の時間 0.0 (4.2対象外の時間 0.0 (対策不要)	5 5 5 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	3.2.1 草则 3.3.4 3.3.4.1 3.4.1 3.4.1 3.4.3 4.3 4.3 4.4 4.4 4.1 4.1 4.1 4.1 4.1 4.1 4.1 4.1	事返株・東京 (本) ・	東東物処理負権 主要構造材料にリ 非構造材料にリ 理繁基準法に反 電新必要間隔の提 受要電影値25: 自給率向上 1,2,3の取組みか で で 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	サイクル資材を用いてサイクル資材を用いてサイクル資材を用いているのを開催した。  発電機30,空調機15,が行われている。  が行われているしていない  ・未判定外来生物・生停、自ら導入している。  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ていない ていない れている 維持管理/パリフ ボンブ20,水槽26  態系被害防止外 さいことを確認	評価しない	リサイク//   軽過年数- 3.4   更新年季   自給率   下   自給率   下   指いな   取 組表   によいな   なし   によいな   なし   によいな	+ 今後の想定耐用年数 .1,3.4.2,3.4.3,3.4.4( 数の平均値 句上の取組数 里に関する取組数	- 4 の平均 23 4 3 1 7 7	年年月月ポイント
3.0 1.0 3.0 4.0 4.0 3.0 11.0 4.生物多樣 評価 適合 8.0 (4.2対象外の時間 0.0 万分類不要	5 5 5 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	3.2.1 草 (1) 1 2 3 3 3 4 2 3 3 3 4 4 3 3 4 4 1 3 3 4 4 4 4 4 3 1 4 3 4 4 3 1 4 4 3 1 4 4 3 1 4 4 3 1 4 4 3 1 4 4 3 1 4 4 3 1 4 4 3 1 4 4 3 1 4 4 3 1 4 4 3 1 4 4 3 1 4 4 4 4	事返非亮堅 生 主 主 主 主 主 主 主 主 主 主 と 共 大	東東物処理負債 主要構造部にリリ 事件 事件 理算数基準法に足 更更新等電影子 更新の取開間。 1,2,3の取組みが 2~5の取組みが としているを 1,5の取組みが ・特定外来生物法を通 したい3を満た ・特定外来生物法を通 り上 1,5の取組みが ・大東大物法を通 り上 1,5の取組みが ・大東大地 大東大地 大東大地 大東大地 大東大地 大東大地 大東大地 大東大	サイクル資材を用いてサイクル資材を用いてサイクル資材を用いてサイクル資材を用いてサイクル資材を用いているの名では、100円の自動車の上/発電機30,空調機15,05行われているしていない  ・未判定外来生物・生味・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ていない ていない れている 維持管理/パリフ ボンブ20,水槽26  態系被害防止外 さいことを確認	評価しない	リサイク//   経過年数-3.4   更新年季   自給等等   指抗いない   ないない   ここない   ここな	+ 今後の想定耐用年数 .1,3.4.2,3.4.3,3.4.46 数の平均値 句上の取組数 里に関する取組数	- 4 の平均 23 4 3 1 7 7	年年
3.0 1.0 3.0 4.0 4.0 3.0 11.0 4.生物多樣 評価 適合 8.0 (4.2対象外の時間 0.0 万分(4.2対象外の時間 0.0 万分(4.2対象外の時間 0.0 万分(4.2対象外の時間	20 <b>(性/教地</b> 最大加点 10 ta高数を倍) 0 ta对象外) 5	3.2.1 草。 ① 1	車体 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京	東東物処理負征 主要構造部にリリ 事構造材料にリ 事構造材料にリ 事件数 建築基準法に元 更更新必要関隔に 更要を電際的 1,2,3の取組みが 2~5の取組みかが 上 1,5の取組みがで が、 大字生物法を通 接近性 接近性 接近性 東急電電無則 接近性、東地 接近性、東地 接近性、東地 接近性、東地	サイクル資材を用いてサイクル資材を用いてサイクル資材を用いてサイクル資材を用いてサイクル資材を用いているの名では、100円の自動車の上/発電機30,空調機15,05行われているしていない  ・未判定外来生物・生味・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ていない ていない れている 維持管理/パリフ ボンブ20,水槽26  態系被害防止外 さいことを確認	評価しない	リサイク//   経過年数-3.4   更新年季   自給等等   指抗いない   ないない   ここない   ここな	+ 今後の想定耐用年数 .1,3.4.2,3.4.3,3.4.4( 数の平均値 句上の取組数 里に関する取組数	- 4 の平均 23 4 3 1 7 7	年年月月ポイント
3.0 1.0 3.0 4.0 4.0 3.0 11.0 4.生物多樣 評価 適合 8.0 (4.2対象外の時間 0.0 万分類不要	5 5 5 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	3.2.1 草。 ① 1	事返非亮堅 生 主 主 主 主 主 主 主 主 主 主 と 共 大	東東物処理負権 主要構造部にリ 非構造材料にリ 「中本教 建築基準法に万 「更更新必要問題問題 「自主を明明」 「12、3の取組み」 「2~5の取組み」 「2~5の取組み」 「一ペル3を満た 「外来生物法を通 」「15のウンマップラー、「大阪で 「大阪では、敷心」 「接近性、敷心」 「接近性、敷心」 「接近性、敷心」 「対策が、「大阪で、「大阪で、「大阪で、「大阪で、」「大阪で、「大阪で、」「大阪で、「大阪で、」「大阪で、「大阪で、」「大阪で、「大阪で、」「大阪で、「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」」「大阪で、」」「大阪で、」」」「大阪で、」」「大阪で、」」」「大阪で、」」「大阪で、」」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」」「「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「、」」」「大阪で、」」「、」」「、」」」「「大阪で、」」「、」」」「「大阪で、」」「、」」」「、「、」」」「、」」」「、「、」」」「、」」「、「、」」」「、」」」「、「、」」」「、「、」」」「、」」」「、「、」」」「、「、」、」」「、「、」、「、」、「、」」」「、「、」」」「、」」」「、「、」」」「、「、」」」「、」」」「、」」「、「、」」」「、」」」「、「、」」」「、」、「、」、」、「、」、「、」」」、「、	サイクル資材を用いてサイクル資材を用いてサイクル資材を用いているのの目標を使います。 サイクルでは では できます できます かく	ていない ていない れている 兼持管理/パリフ ポンプ20,水槽25 態系被害防止外: ないことを確認 の区域指定外 徒歩2分	評価しない	リサイク//   経過年数-3.4   更新年季   自給等等   指抗いない   ないない   ここない   ここな	+ 今後の想定耐用年数 .1,3.4.2,3.4.3,3.4.4( 数の平均値 向上の取組数 里に関する取組数 = に関する取組数	- 4 の平均 23 4 3 1 7 7 評価値	年年月月ポイント
3.0 1.0 3.0 4.0 4.0 3.0 11.0 4.生物多樣 評価 6 8.0 (4.2対象外の時間 0.0 (対策不要 5.0 5.0	5 5 5 <b>た/敷地</b> 最大加点 10 は点数を倍) のは対象外 5	3.2.1 事	事返排棄配 一種	東東物処理負権 主要構造部にリ 非構造材料にリ 「中本教 建築基準法に万 「更更新必要問題問題 「自主を明明」 「12、3の取組み」 「2~5の取組み」 「2~5の取組み」 「一ペル3を満た 「外来生物法を通 」「15のウンマップラー、「大阪で 「大阪では、敷心」 「接近性、敷心」 「接近性、敷心」 「接近性、敷心」 「対策が、「大阪で、「大阪で、「大阪で、「大阪で、」「大阪で、「大阪で、」「大阪で、「大阪で、」「大阪で、「大阪で、」「大阪で、「大阪で、」「大阪で、「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」」「大阪で、」」「大阪で、」」」「大阪で、」」「大阪で、」」」「大阪で、」」「大阪で、」」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」」「「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「、」」」「大阪で、」」「、」」「、」」」「「大阪で、」」「、」」」「「大阪で、」」「、」」」「、「、」」」「、」」」「、「、」」」「、」」「、「、」」」「、」」」「、「、」」」「、「、」」」「、」」」「、「、」」」「、「、」、」」「、「、」、「、」、「、」」」「、「、」」」「、」」」「、「、」」」「、「、」」」「、」」」「、」」「、「、」」」「、」」」「、「、」」」「、」、「、」、」、「、」、「、」」」、「、	サイクル資材を用いてサイクル資材を用いてサイクル資材を用いてサイクル資材を用いてサイクル資材を用いているの名では、100円の自動車の上/発電機30,空調機15,05行われているしていない  ・未判定外来生物・生味・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ていない ていない れている 兼持管理/パリフ ポンプ20,水槽25 態系被害防止外: ないことを確認 の区域指定外 徒歩2分	評価しない	リサイクリ   軽過年数-3.4   更新   年数-3.4   更新   年数-1   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日	+ 今後の想定耐用年数 .1,3.4.2,3.4.3,3.4.4( 数の平均値 向上の取組数 里に関する取組数 = に関する取組数	- 4 の平均 23 4 3 1 7 7 評価値	年 年 頁 ポイント 内圏
3.0 1.0 3.0 4.0 4.0 3.0 11.0 4.生物多樣 評価 適合 8.0 (4.2対象外の時間 0.0 万分(4.2対象外の時間 0.0 万分(4.2対象外の時間 0.0 万分(4.2対象外の時間	20 <b>(性/教地</b> 最大加点 10 ta高数を倍) 0 ta对象外) 5	3.2.1 草。 ① 1	事返排棄配 一種	東東物処理負権 主要構造部にリ 非構造材料にリ 「中本教 建築基準法に万 「更更新必要問題問題 「自主を明明」 「12、3の取組み」 「2~5の取組み」 「2~5の取組み」 「一ペル3を満た 「外来生物法を通 」「15のウンマップラー、「大阪で 「大阪では、敷心」 「接近性、敷心」 「接近性、敷心」 「接近性、敷心」 「対策が、「大阪で、「大阪で、「大阪で、「大阪で、」「大阪で、「大阪で、」「大阪で、「大阪で、」「大阪で、「大阪で、」「大阪で、「大阪で、」「大阪で、「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」」「大阪で、」」「大阪で、」」」「大阪で、」」「大阪で、」」」「大阪で、」」「大阪で、」」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」」「「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「、」」」「大阪で、」」「、」」「、」」」「「大阪で、」」「、」」」「「大阪で、」」「、」」」「、「、」」」「、」」」「、「、」」」「、」」「、「、」」」「、」」」「、「、」」」「、「、」」」「、」」」「、「、」」」「、「、」、」」「、「、」、「、」、「、」」」「、「、」」」「、」」」「、「、」」」「、「、」」」「、」」」「、」」「、「、」」」「、」」」「、「、」」」「、」、「、」、」、「、」、「、」」」、「、	サイクル資材を用いてサイクル資材を用いてサイクル資材を用いているのの目標を使います。 サイクルでは では できます できます かく	ていない ていない れている 兼持管理/パリフ ポンプ20,水槽25 態系被害防止外: ないことを確認 の区域指定外 徒歩2分	評価しない	リサイクリ   軽過年数-3.4   更新   年数-3.4   更新   年数-1   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日	+ 今後の想定耐用年数 .1,3.4.2,3.4.3,3.4.4( 数の平均値 向上の取組数 里に関する取組数 こよる場合のポイント数	- 4 の平均 23 4 3 1 7 7 評価値	年 年 頁 ポイント 水の 一人 大小 一人 大小 一人 大田
3.0 1.0 3.0 4.0 4.0 1.0 11.0 4. 生物多株 評価 通合 8.0 (4.2対象外の時間 0.0 (対策不要 5.0 5.0	5 5 5 6 7 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8	3.2.1 事	事返排棄配 一種	東東物処理負権 主要構造部にリ 非構造材料にリ 「中本教 建築基準法に万 「更更新必要問題問題 「自主を明明」 「12、3の取組み」 「2~5の取組み」 「2~5の取組み」 「一ペル3を満た 「外来生物法を通 」「15のウンマップラー、「大阪で 「大阪では、敷心」 「接近性、敷心」 「接近性、敷心」 「接近性、敷心」 「対策が、「大阪で、「大阪で、「大阪で、「大阪で、」「大阪で、「大阪で、」「大阪で、「大阪で、」「大阪で、「大阪で、」「大阪で、「大阪で、」「大阪で、「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」」「大阪で、」」「大阪で、」」」「大阪で、」」「大阪で、」」」「大阪で、」」「大阪で、」」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」」「「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「、」」」「大阪で、」」「、」」「、」」」「「大阪で、」」「、」」」「「大阪で、」」「、」」」「、「、」」」「、」」」「、「、」」」「、」」「、「、」」」「、」」」「、「、」」」「、「、」」」「、」」」「、「、」」」「、「、」、」」「、「、」、「、」、「、」」」「、「、」」」「、」」」「、「、」」」「、「、」」」「、」」」「、」」「、「、」」」「、」」」「、「、」」」「、」、「、」、」、「、」、「、」」」、「、	サイクル資材を用いてサイクル資材を用いてサイクル資材を用いているのの目標を使います。 サイクルでは では できます できます かく	ていない ていない れている 兼持管理/パリフ ポンプ20,水槽25 態系被害防止外: ないことを確認 の区域指定外 徒歩2分	評価しない	リサイクリ   軽過年数-3.4   更新   年数-3.4   更新   年数-1   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日	+ 今後の想定耐用年数 .1,3.4.2,3.4.3,3.4.4( 数の平均値 向上の取組数 里に関する取組数 こよる場合のポイント数	- 4 の平均 23 4 3 1 7 7 評価値	年 年 頁 ポイント 水の 一人 大小 一人 大小 一人 大田
3.0 1.0 3.0 4.0 4.0 3.0 11.0 11.0 4. 生物多樣 評価 2.0 (4.2対象外の時間 0.0 (4.2対象外の時間 0.0 (5.0 5.0 5.0	20 <b>性/歌地</b> 最大加点  10  は点数を倍) 0 は対象外 5	3.2.1 事	事返排棄配 一種	東東物処理負権 主要構造部にリ 非構造材料にリ 「中本教 建築基準法に万 「更更新必要問題問題 「自主を明明」 「12、3の取組み」 「2~5の取組み」 「2~5の取組み」 「一ペル3を満た 「外来生物法を通 」「15のウンマップラー、「大阪で 「大阪では、敷心」 「接近性、敷心」 「接近性、敷心」 「接近性、敷心」 「対策が、「大阪で、「大阪で、「大阪で、「大阪で、」「大阪で、「大阪で、」「大阪で、「大阪で、」「大阪で、「大阪で、」「大阪で、「大阪で、」「大阪で、「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」「大阪で、」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」」「大阪で、」」「大阪で、」」」「大阪で、」」「大阪で、」」」「大阪で、」」「大阪で、」」」「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」」「「大阪で、」」「大阪で、」」「大阪で、」」「、」」」「大阪で、」」「、」」「、」」」「「大阪で、」」「、」」」「「大阪で、」」「、」」」「、「、」」」「、」」」「、「、」」」「、」」「、「、」」」「、」」」「、「、」」」「、「、」」」「、」」」「、「、」」」「、「、」、」」「、「、」、「、」、「、」」」「、「、」」」「、」」」「、「、」」」「、「、」」」「、」」」「、」」「、「、」」」「、」」」「、「、」」」「、」、「、」、」、「、」、「、」」」、「、	サイクル資材を用いてサイクル資材を用いてサイクル資材を用いているのの目標を使います。 サイクルでは では できます できます かく	ていない ていない れている 兼持管理/パリフ ポンプ20,水槽25 態系被害防止外: ないことを確認 の区域指定外 徒歩2分	評価しない	リサイクリ	+ 今後の想定耐用年数 .1,3.4.2,3.4.3,3.4.4( 数の平均値 向上の取組数 里に関する取組数 こよる場合のポイント数	- 4 の平均 23 3 3 1 7 7 評価値	年 年 頁 ポイント 水の 一人 大小 一人 大小 一人 大田
3.0 1.0 3.0 4.0 4.0 3.0 11.0 11.0 4. 生物多樣 評価 2.0 (4.2対象外の時間 0.0 (4.2対象外の時間 0.0 (5.0 5.0 5.0	5 5 5 位/敷地 最大加点 10 は対象外 5 5	3.2.1 事	事返非泰区 生 で、	東東物処理負債 主要構造部にリリ 事業 (1) (1) (1) (2) (2) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	サイクル資材を用いてサイクル資材を用いてサイクル資材を用いているのの目標を使います。 サイクルでは では できます できます かく	ていない ていない れている 義持管理/パリフ ボンブ20,水槽26 総系被害防止外 にいことを確認 の区域指定外 徒歩2分	評価しない	リサイクリ   軽過年数-3.4   更新   年数-3.4   更新   年数-1   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日	+ 今後の想定耐用年数 .1,3.4.2,3.4.3,3.4.4( 数の平均値 向上の取組数 里に関する取組数 こよる場合のポイント数	- 4 の平均 23 4 3 1 7 7 評価値	年 年 頁 ポイント 水の 一人 大小 一人 大小 一人 大田
3.0 1.0 3.0 4.0 4.0 1.0 11.0 4.生物多種 評価 通合 8.0 (4.2対象外の時は 0.0 (4.2対象外の時は 0.0 5.0 5.0 17.0	5 5 5 位/敷地 最大加点 10 は対象外 5 5	3.2.1 項 3.3 3.4 3.3 3.4 4.3 3.	事返转系数 生 三 投 べい 日 生生 と 公 公 交自 日 1 生 生 と 公 公 交自 1 日 生 生 と 3 公 交自 1 日 生 生 2 公 交 自 1 日 生 生 2 公 交 自 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1	東東物処理負債 主要構造材料にリ 「抑申散 主要構造材料にリ 「抑申散 連築基準法に元 「動変要を関係間にリ 「動変を取開した」 「12,3の取組みが 「特定生物」 「特定生物」 「特定生物」 「特定性性、敷 「大子」 「大子」 「大子」 「大子」 「大子」 「大子」 「大子」 「大子」	サイクル資材を用いてサイクル資材を用いてサイクル資材を用いてサイクル資材を用いているの名対策が講じら及僧の自給率向上/発電機30,空調機15,55行われている。	ていない ていない れている 養持管理/パリプ れでいる 養持管理/パリプ ボンプ20,水槽25  能系被害防止外 ないことを確認  の区域指定外  徒歩2分  :雨水貯留槽の設	評価しない	リサイクリ	+ 今後の想定耐用年数 .1,3.4.2,3.4.3,3.4.4( 数の平均値 向上の取組数 里に関する取組数 こよる場合のポイント数	- 4 の平均 23 3 3 1 7 7 評価値	年 年 頁 ポイント 水の 一人 大小 一人 大小 一人 大田
3.0 1.0 3.0 4.0 4.0 1.0 11.0 4.生物多種 評価 通合 8.0 (4.2対象外の時は 0.0 (4.2対象外の時は 0.0 5.0 5.0 17.0	5 5 5 位/敷地 最大加点 10 は対象外 5 5	3.2.1 項 3.3 3.4 3.3 3.4 4.3 3.	事返转系数 生 三 投 べい 日 生生 と 公 公 交自 日 1 生 生 と 公 公 交自 1 日 生 生 と 3 公 交自 1 日 生 生 2 公 交 自 1 日 生 生 2 公 交 自 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1	東東物処理負債 主要構造材料にリ 「抑申散 主要構造材料にリ 「抑申散 連築基準法に元 「動変要を関係間にリ 「動変を取開した」 「12,3の取組みが 「特定生物」 「特定生物」 「特定生物」 「特定性性、敷 「大子」 「大子」 「大子」 「大子」 「大子」 「大子」 「大子」 「大子」	サイクル資材を用いてサイクル資材を用いてサイクル資材を用いているの。 おいま で	ていない ていない れている 養持管理/パリプ れでいる 養持管理/パリプ ボンプ20,水槽25  能系被害防止外 ないことを確認  の区域指定外  徒歩2分  :雨水貯留槽の設	評価しない	リサイクリ	+ 今後の想定耐用年数 .1,3.4.2,3.4.3,3.4.4( 数の平均値 向上の取組数 里に関する取組数 こよる場合のポイント数	- 4 の平均 23 3 3 1 7 7 評価値	年 年 頁 ポイント 水の 一人 大小 一人 大小 一人 大田
3.0 1.0 3.0 4.0 4.0 1.0 11.0 4.生物多種 評価 通合 8.0 (4.2対象外の時は 0.0 (4.2対象外の時は 0.0 5.0 5.0 17.0	5 5 5 位/敷地 最大加点 10 は対象外 5 5	3.2.1 項	事返转系数 生 三 投 べい 日 生生 と 公 公 交自 日 1 生 生 と 公 公 交自 1 日 生 生 と 3 公 交自 1 日 生 生 2 公 交 自 1 日 生 生 2 公 交 自 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1	東東物処理負 主要構造部にリリター 主要構造材料にリター 事業機造材料にリター 「中本教 建築基準法に元 「更要的必要要備と5、 自力、変数 1、1、2、3の取組みが カインの取組みが カインのようで 「一ペル3を満た ・特定生物法を通り ・特定生物法を通り ・特定生物法を通り ・特定生物法を通り ・技術性 ・技術性 ・東後 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	サイクル資材を用いてサイクル資材を用いてサイクル資材を用いてサイクル資材を用いているのの の の の の の の の の の の の の の の の の の の	ていない ていない れている 養持管理/パリプ れでいる 養持管理/パリプ ボンプ20,水槽25  能系被害防止外 ないことを確認  の区域指定外  徒歩2分  :雨水貯留槽の設	評価しない プリー う	リサイクリ   軽過年数4   1   1   1   1   1   1   1   1   1	+ 今後の想定耐用年数 .1,3.4.2,3.4.3,3.4.4( 数の平均値 向上の取組数 里に関する取組数 こよる場合のポイント数	- 4 の平均 23 3 3 1 7 7 評価値	年 年 頁 ポイント 水の 一人 大小 一人 大小 一人 大田
3.0 1.0 3.0 4.0 4.0 3.0 11.0 11.0 4.生物多樣 評価 適合 8.0 (4.2対象外の時間 0.0 (対策不要 5.0 5.0 17.0	20 10 最大加点 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	3.2.1 東京 3.3 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	事性 大学 (1) 「大学 (1) 「大	東東物処理負 主要構造部にリリー 主要構造材料にリー 事構造材料にリー 事件を表する。 事件を表する。 事件を表する。 事件を表する。 事件を表する。 第一人の取組みが 1、1、2、3の取組みが 1、2、3の取組みが 1、2、3の取組みが 1、2、3の取組みが 1、2、3の取組みが 1、2、3の取組みが 1、2、3の取組みが 1、2、3の取組みが 1、2、3の取組みが 1、2、3の取組みが 1、2、3の取組みが 1、2、3の取組みが 1、2、3の取組みが 1、2、3、2、3、2、3、3、3、3、3、3、3、3、3、3、3、3、3、3、	サイクル資材を用いてサイクル資材を用いてサイクル資材を用いてサイクル資材を用いているのの の の の の の の の の の の の の の の の の の の	ていない ていない れている <b>維持管理/パリフ</b> パンプ20,水槽25 総系被害防止外 にいことを確認 の区域指定外 徒歩2分 :雨水貯留槽の設 質問票への適合 実施、一部基準	評価しない プリー う	リサイクリ   軽過年数4   1   1   1   1   1   1   1   1   1	+ 今後の想定耐用年数 .1,3.4.2,3.4.3,3.4.4( 数の平均値 向上の取組数 里に関する取組数 こよる場合のポイント数	- 4 の平均 23 4 3 1 7 7 評価値	年 年 頁 ポイント 水の 一人 大小 一人 大小 一人 大田
3.0 1.0 3.0 4.0 4.0 3.0 11.0 11.0 4. 生物多樣 評価 2.0 (4.2対象外の時間 0.0 (4.2対象外の時間 5.0 5.0 5.0 5.0 17.0 17.0 17.0 17.0 17.0 17.0 17.0 17	20 10 最大加点 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	3.2.1 項	事経・主主ととないで、一般では、大型の大型では、大型の大型では、大型の大型では、大型の大型では、大型の大型では、大型の大型では、大型では、大型では、大型では、大型では、大型では、大型では、大型では、	東東物処理負 主要構造部にリリー 主要構造材料にリー 事構造材料にリー 事件を表する。 事件を表する。 事件を表する。 事件を表する。 事件を表する。 第一人の取組みが 1、1、2、3の取組みが 1、2、3の取組みが 1、2、3の取組みが 1、2、3の取組みが 1、2、3の取組みが 1、2、3の取組みが 1、2、3の取組みが 1、2、3の取組みが 1、2、3の取組みが 1、2、3の取組みが 1、2、3の取組みが 1、2、3の取組みが 1、2、3の取組みが 1、2、3、2、3、2、3、3、3、3、3、3、3、3、3、3、3、3、3、3、	サイクル資材を用いてサイクル資材を用いてサイクル資材を用いてサイクル資材を用いているのの の の の の の の の の の の の の の の の の の の	ていない ていない れている <b>維持管理/パリフ</b> パンプ20,水槽25 総系被害防止外 にいことを確認 の区域指定外 徒歩2分 :雨水貯留槽の設 質問票への適合 実施、一部基準	評価しない プリー う	リサイクリ   軽過年数4   1   1   1   1   1   1   1   1   1	+ 今後の想定耐用年数 .1,3.4.2,3.4.3,3.4.4( 数の平均値 向上の取組数 里に関する取組数 こよる場合のポイント数	- 4 の平均 23 4 3 1 7 7 7 評価値	年 年 頁 ポイント 水の 一人 大小 一人 大小 一人 大田
3.0 1.0 3.0 4.0 4.0 1.0 11.0 4.生物多種 評価 適合 8.0 (4.2対象外の時は 0.0 分別を表現している。 5.0 5.0 17.0 5.0 5.0 5.0 3.3	20 10 最大加点 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	3.2.1 項	事逐注・整盤・では、「大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大	東東物処理負化 (1) (1) (1) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	サイクル資材を用いてサイクル資材を用いてサイクル資材を用いているのを対策が講じら  の機の自給率向上/  発電機30,空調機15, が行われているしていない  ・未判定外来生物・生いで、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ていない ていない れている <b>維持管理/パリフ</b> パンプ20,水槽25 総系被害防止外 にいことを確認 の区域指定外 徒歩2分 :雨水貯留槽の設 質問票への適合 実施、一部基準	評価しない プリー う	リサイクリ   軽過年数 3.4 年 東	+ 今後の想定耐用年数 .1,3.4.2,3.4.3,3.4.4( 数の平均値 向上の取組数 里に関する取組数 こよる場合のポイント数 にはバス停からの距離 合計数	- 4 の平均 23 4 3 1 7 7 7 評価値 2 7	年 年 頁 ポイント 内 圏類
3.0 1.0 3.0 4.0 4.0 4.0 4.0 1.0 1.0 4.生物多線 評価 適合 8.0 (4.2対象外の時間 0.0 (4.2対象外の時間 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0	20 (性/放地 最大加点 10 は点数を倍 0 (は対象外) 5	3.2.1 享 3.3 4 2 3 3.4 2 3 3.4 4 3 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	事性 大手 (本) 「大学 (大学 ) 「大学 ) 「大学 (大学 ) 「大学 ) 「大学 ) 「大学 (大学 ) 「大学 ) 「大学 ) 「大学 (大学 ) 「大学 ) 「大学 (大学 ) 「大学 ) 「大学 ) 「大学 (大学 ) 「大学 )	東東物処理負 主要構造部にリリー 主要構造材料にリー 事構造材料にリー 事件を表する。 事件を表する。 事件を表する。 事件を表する。 事件を表する。 第一人の取組みが 1、1、2、3の取組みが 1、2、3の取組みが 1、2、3の取組みが 1、2、3の取組みが 1、2、3の取組みが 1、2、3の取組みが 1、2、3の取組みが 1、2、3の取組みが 1、2、3の取組みが 1、2、3の取組みが 1、2、3の取組みが 1、2、3の取組みが 1、2、3の取組みが 1、2、3、2、3、2、3、3、3、3、3、3、3、3、3、3、3、3、3、3、	サイクル資材を用いてサイクル資材を用いてサイクル資材を用いているのを対策が講じら  の機の自給率向上/  発電機30,空調機15, が行われているしていない  ・未判定外来生物・生いで、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ていない ていない れている <b>維持管理/パリフ</b> パンプ20,水槽25 総系被害防止外 にいことを確認 の区域指定外 徒歩2分 :雨水貯留槽の設 質問票への適合 実施、一部基準	評価しない プリー う	リサイクリ   経過年数4   1   1   1   2   2   2   3   4   3   4   4   4   4   4   4   4	+ 今後の想定耐用年数 .1,3.4.2,3.4.3,3.4.4( 数の平均値 向上の取組数 里に関する取組数 こよる場合のポイント数 にはバス停からの距離 合計数	- 4 の平均 23 4 3 1 7 7 7 評価値 2 7	年年資ポイントの種類
3.0 1.0 3.0 4.0 4.0 3.0 11.0 11.0 4. 生物多樣 評価 2.0 (4.2対象外の時間 0.0 (4.2対象外の時間 5.0 5.0 5.0 5.0 17.0 17.0 17.0 17.0 17.0 17.0 17.0 17	20 10 最大加点 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	3.2.1 享 3.3 4 2 3 3.4 2 3 3.4 4 3 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	事経・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	東東物処理第二十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	サイクル資材を用いてサイクル資材を用いてサイクル資材を用いてサイクル資材を用いているのの の の の の の の の の の の の の の の の の の の	ていない ていない れている <b>維持管理/パリフ</b> ボンブ20,水槽26  総条系被害防止外2  3いことを確認  の区域指定外  徒歩2分  部基準付  点数×2/3+5.1.2  9ni=0.108	評価しない プリー う	リサイクリ   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日	+ 今後の想定耐用年数 .1,3.4.2,3.4.3,3.4.4( 数の平均値 向上の取組数 里に関する取組数 こよる場合のポイント数 合計数	- 4 の平均 23 4 3 1 7 7 7 評価値 2 7	年 年 頁 ポイント 内 種類
3.0 1.0 3.0 4.0 4.0 4.0 4.0 1.0 1.0 4.生物多線 評価 適合 8.0 (4.2対象外の時間 0.0 (4.2対象外の時間 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0	20 (性/放地 最大加点 10 は点数を倍 0 (は対象外) 5	3.2.1 項 3.3.2 目 3.3.3	事経・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	東東物処理第二十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	サイクル資材を用いてサイクル資材を用いてサイクル資材を用いているのを対策が講じら  の機の自給率向上/  発電機30,空調機15, が行われているしていない  ・未判定外来生物・生いで、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ていない ていない れている <b>維持管理/パリフ</b> ボンブ20,水槽26  総条系被害防止外2  3いことを確認  の区域指定外  徒歩2分  部基準付  点数×2/3+5.1.2  9ni=0.108	評価しない プリー う	リサイクリ   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日	+ 今後の想定耐用年数 .1,3.4.2,3.4.3,3.4.4( 数の平均値 向上の取組数 里に関する取組数 こよる場合のポイント数 にはバス停からの距離 合計数	- 4 の平均 23 3 3 1 7 7 7 評価値 2 7	年 年 頁 ポイント 内 種類
3.0 1.0 3.0 4.0 4.0 3.0 1.0 1.0 1.0 4. 生物多樣 評価 適合 8.0 (4.2対象外の時間 0.0 (対策不要 5.0 5.0 17.0 17.0 17.0 3.3 3.3 3.0 4.0	20 位/放地 最大加点 10 10 1d対象外 5	3.2.1 項 3.3.2 目 3.3.3	国	東東物処理(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	サイクル資材を用いてサイクル資材を用いてサイクル資材を用いてサイクル資材を用いているのの の の の の の の の の の の の の の の の の の の	ていない ていない れている <b>維持管理/パリフ</b> れている <b>維持管理/パリフ</b> れで、 の区域指定 の区域指定 の区域指定 の区域指定 の区域指定 のの通合 実施、一部基準 に 高数×2/3+5.1.2 のでは ののでは ののでは ののののでは のののでは ののでは のののでは のののでは ののでは のののでは ののでは の	評価しない プフリー う 新雄を使用  評価しない	リサイクリ   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日	+ 今後の想定耐用年数 .1,3.4.2,3.4.3,3.4.4( 数の平均値 向上の取組数 里に関する取組数 こよる場合のポイント数 合計数	- 4 の平均 23 4 3 1 7 7 評価値 2 7	年 年 頁 ポイント 内 種類







- 環境性能の特徴 ・災害時の信頼性向上に資する、設備機器の自給率向上に関する取組みが充実している。 ・公共交通機関(駅)から徒歩2分圏内の立地で利便性が高い。 是光利用設備を採用し、雇内に自然採光を積極的に取り入れる取組みが行われている。 ・敷地内にポケットバークがあり、近際環境に考慮した計画となっている。